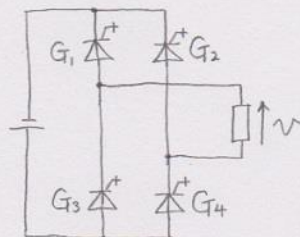
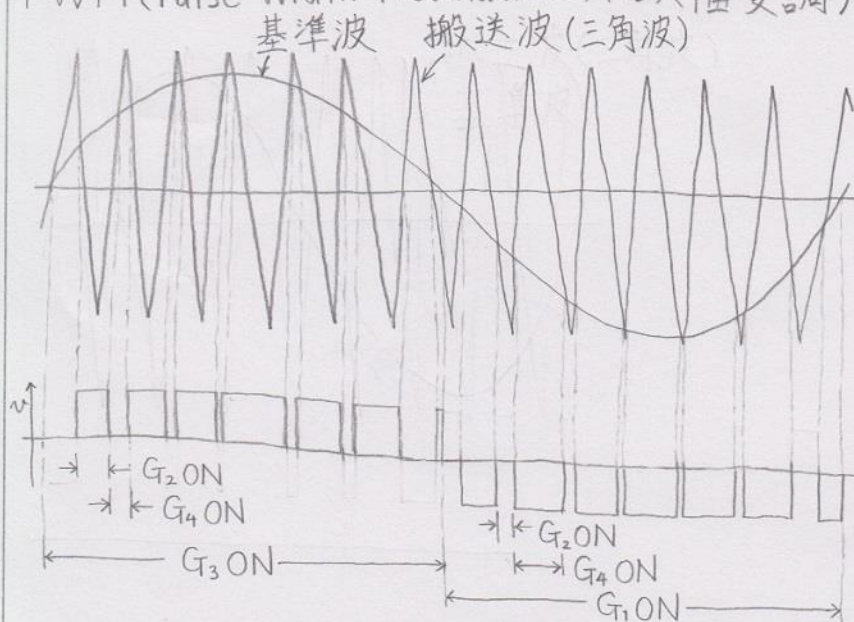


288. PWMとPAM

PWM (Pulse Width Modulation: パルス幅変調) インバータ



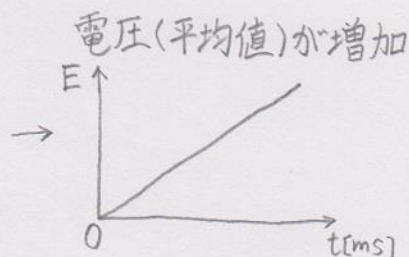
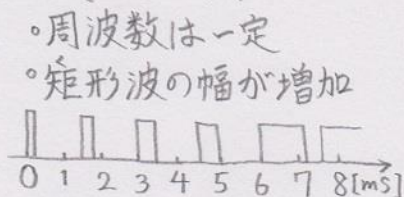
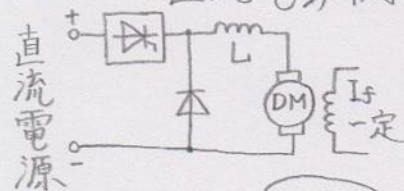
- ・高速スイッチング素子としてトランジスタやGTOを用いる
- ・基準波と搬送波の振幅を比較して制御信号をスイッチング素子に送る
→ 出力電圧の大きさ(平均値)と周波数を制御する方式

・低次高調波を低減する目的で多く利用される

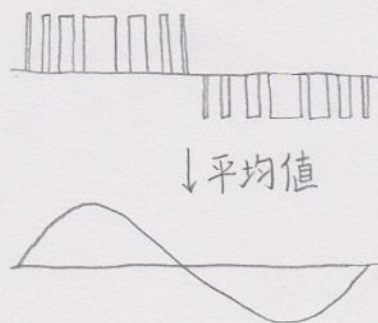
PAM (Pulse Amplitude Modulation)

- ・電圧の振幅を変えて出力を制御する方式
- ・コンバータ部で出力の電圧を制御し、インバータ部で周波数を制御する
- ・サイリスタインバータでは転流時間が数百[μs]必要
→ 高周波のスイッチングが困難 → PAM方式が使用される

PWMで直流電動機を加速させる例



PWMもPAMも
高速スイッチング
が必要ね



左上の図を
書き直すと

